



血液浄化係 技士

希少なアフェレシスから最新の治療方法まで
様々な症例を経験できます。

血液浄化係 技士

地域の中核病院の一員として多くの職種
と一緒に地域医療を支えています。

上尾中央総合病院の特徴

当院の透析は入院患者さんのみとなっています。外来透析に比べ患者さんの状態の変動が激しく急変もあるため、バイタルの変化や検査データに合わせた透析条件等を多職種とコミュニケーションをとりながら治療をおこなっています。

ICUや病棟の出張透析、CHDF、術中透析、多様なアフェレシス（免疫吸着、血漿交換等）、CART、シャント PTA 介助等業務は多岐に及びます。今後のタスクシフトの一環としてシャント外来のエコー操作や内視鏡業務も計画しています。

仕事のやりがい、喜びは何ですか？

当院は急性期の患者さんに対して血液浄化をおこなっている病院ですが、時折再会した患者さんに顔や名前を覚えてくれた時に喜びを感じます。また穿刺後に「上手だね。」と言ってもらった時に技術の向上とやりがいを感じます。

急性期病院のため状態の悪い患者さんや AKI など緊急を要する患者さんが多いですが、透析を開始し状態が改善していく様子を見れたときに患者さんのために治療ができていると実感しやりがいを感じます。

就職先として選んだきっかけを教えてください。

最も大きな理由としては教育ラダーがあるところです。自分が現段階で何ができるか明確化されることで次の課題をはっきりすることができます。またアフェレシスも多くおこなっているため希少な症例を体験し経験値も積めると考えました。

透析業務に携わりたいと考えていました。クリニックなどの維持透析の患者さんとは異なった急性期病院ならではの導入患者さんの透析やシャント PTA 業務、PMX など重症患者さんに対するアフェレシス療法など様々な経験を積みたいと考え就職を決めました。

職場の雰囲気はどうですか？

若いスタッフが多く、先輩後輩問わず気さくな雰囲気です。交流研修や親睦会などがあり多職種と交流する機会も多々あります。また教育ラダーを使用しているため先輩方の手厚いサポートの元、安心して新しい業務をおこなうことができます。

年代関係なく話しやすい環境です。疑問点や困ったことがあればすぐに相談することができ、周囲を巻き込んで話し合うことができるため自分を含めて全体で成長していける職場だと思います。

業務スケジュール

- 8:00
出勤・透析準備
- 9:00
入院透析（AM）
出張透析
- 10:30
休憩時間（1時間）
- 12:30
入院透析（PM）開始
- 13:00
シャント PTA
- 16:00
ミーティング
- 17:00
退勤